

光明学園と保護者をつなぐ
健康の橋



東京都立光明学園（肢・病併置校）
令和2年5月22日（金）通信⑱
学校再開に向けた預かり支援特別号
校長 田村 康二郎

5/19（火）発行の「健康の橋⑱臨時号」では、仮定として5/31で臨時休業が終了し、6/1（月）からの学校再開（分散登校）となった場合に備えて、再開直前の5月最終週に、学園生の心情面・健康面・生活面・学習面の準備等を行うために、休業期間中に来校できる日を設けた場合の**事前の希望調査**を行いました。

しかしながら、昨日の報道では、良い方向に向かっているものの、首都圏を除く指定地域の緊急事態宣言解除となる一方で、**東京都を含む首都圏での解除は、現時点では発せられていません。（教育委員会からの学校再開日等の指示もありません。）**

そのため、学校再開を前提として行った事前希望調査を活かして、休業期間中の「午前中の預かり支援」に切り替えて実施します。つまり、事前調査で希望された方を全て「午前預かり支援」として受け入れます。

S 部門「学校再開に向けた午前預かり日」

変更ありません！

午前預かりの実施日	部門・学部・学年				
5/26（火）	S小5年	S小6年	S中3年	S高3年	—
5/27（水）	S小3年	S小4年	S中2年	S高2年	—
5/28（木）	S小1年	S小2年	S中1年	S高1年	B中高

○上記の3日間は、学校再開に備えた「感染拡大防止」体制を整えて行います。

○いずれ来たる再開に向けた中での「大事なステップとしての預かり日」ですので、これまでの1教室1名方式から、1教室に2～3名以内の形態に移行します。（この場合においても、十分な対人距離の確保が前提です）

また、普段と違う教室やトイレの使用になることもあります。御理解ください。

○この3日間は午前預かりの学園生は、午前11時50分までです（SBも運行）。

○S部門訪問学級の3日間の内容についてはフェアキャストでお知らせします。

○B部門生は、5/28（木）午前を教育相談日としていますので、希望者は来校可能です。（都内全域から通ってくるB部門生に関しては、電車の混雑しない時間帯に遅らせて来校することも可能です。事前に御連絡ください。）

来たる学校再開につながる「学園としての新たな安全・衛生環境」について、鋭意整備中です。5/26（火）からの3日間、預かり支援時に御用意できる環境・態勢については、前日の5/25（月）に「感染拡大防止策の説明号」を配信などでお知らせします。

○現時点は臨時休業期間の預かり支援です。上記のように5/25(月)に御案内する「感染拡大防止策の説明号」を御覧になった上で、利用申込みの取り止めも当日朝までいつでも可能です。

○また、(これまでお伝えしてきたことと同様ですが、)人工呼吸器の装着や気管切開をしている等の呼吸器関連の基礎疾患がある方に関しては、個々の状態を踏まえて、各御家庭で慎重に御判断ください。

6/1(月)以降の「預かり支援」案内は5/25(月)配信します!

○6/1(月)~5(金)の、S部門通学生対象の「預かり支援」についてのお知らせは5/25(月)にホームページに掲載します。

○国及び東京都の今週末の動きも踏まえながら、より正確・最新の情報に基づいての「預かり支援のお知らせ」にするためです。

○申請期限は翌日5/26(火)正午とします。御理解・御協力をお願いします。



<東京都教育委員会>
マスク 1500 枚
アルコール 180 リットル



<光明学園PTA様>
防護服 19 着、ゴーグル 14 個、マスク 714 枚、
グローブ 100 組、フェイスシールド 50 個



<台湾駐日経済文化
代表処様>
マスク 1800 枚



<本校生徒保護者様>
グローブ 500 枚

感染予防対策物資の
御支援をいただき
ありがとうございます
ございました!



<本校非常勤看護師>
手作り布マスク
300 枚ほか



<世田谷南ロータリークラブ様>
マスク 4000 枚

「休業期間中の預かり支援」統括
担当副校長 秋本 友美
電話 03-3323-8421